

患者さんへ 当院で実施する研究に対するご協力をお願い
「栄養サポートチーム（NST）活動における
口腔アセスメントガイド(OAG)テンプレート導入の影響」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2024年1月より2024年6月までに当院入院中にNSTによる栄養サポート介入が行われた方
2 研究目的・方法	<p>当院NSTでは、入院患者さんへの栄養サポートとして、口腔状態を改善させるために歯科医師や歯科衛生士が参加しており、2023年9月より歯科医師連携加算を算定しています。2024年3月まで歯科衛生士が独自に決めた口腔観察項目を載せた紙面をもとに、看護師が入院患者に対して口腔アセスメントを行っていましたが、NST委員会の周知不足により口腔アセスメントが未実施であることが多々ありました。</p> <p>そこで、口腔アセスメントの実施を強化するため、管理栄養士が歯科と連携して電子カルテ内に※口腔アセスメントガイドのテンプレート(以下、OAGテンプレート)を作成し、2024年4月より看護師によるNST回診日にOAGテンプレートを用いた口腔アセスメントを実施することとしました。この研究では、OAGテンプレート導入の効果を検討することを目的に、導入前の3か月間と導入後の3か月間の口腔アセスメント実施患者数、歯科コンサルト件数やNST介入患者数に対する歯科介入率等について調査いたします。また、OAGテンプレート導入後に評価し、歯科介入につながった患者さんのOAGスコアの変化について検討します。これにより、入院患者に対する歯科介入件数の増加や入院患者の口腔状態の改善につながることを期待できると考えています。</p> <p>※口腔アセスメントガイド(OAG)のテンプレート: Eilersらによって開発された口腔評価ツールをもとに作成した電子カルテ内のテンプレート。声、嚥下、口唇、舌、唾液、粘膜、歯肉、歯と義歯を観察し、スコア化したものを評価する。</p> <p>研究の期間: 施設院長許可(2024年8月予定)後~2025年2月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さん/さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、診療科、口腔アセスメント実施の有無、歯科コンサルトの有無、歯科介入の有無、口腔アセスメントガイド(OAG)のスコア、NST介入終了理由

5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 和泉市立総合医療センター 金田 雅大(研究責任者) 所在地：〒594-0073 大阪府和泉市和気町 4-5-1 連絡先：0725-41-1331</p>
-----------	--

2024年8月7日作成(第1.0版)